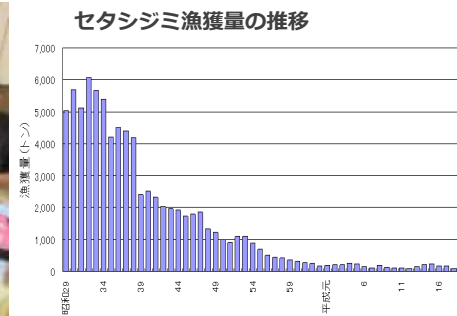


貝の観察（シジミのストラップ・マラカス作り）

① びわ湖にすむ貝の観察をする。



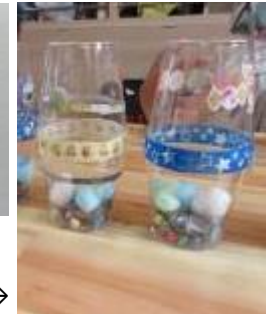
② セタシジミの漁獲量の変化について考える。



③ セタシジミの貝殻で制作活動を行う。



↑ シジミのストラップ



シジミのマラカス→

貝の標本や貝のパネルなどでびわ湖にすむ貝について紹介する。

竹ヲガイの淡水真珠や固有種（タケマカワナ、シライカワナ、セタシジミなど）について紹介する。

セタシジミの漁獲量の変化や絶滅危惧種の存在について紹介する。

滋賀県のセタシジミ保全再生の取組について紹介する。（砂地造成事業・稚貝放流事業など）

制作活動を通して同じ種類でも色や形に違いがあることに気づかせる。

うみのご船内で準備できるもの 貝の標本、貝のパネル、漁獲量の変化を示す資料、シート（机の上に敷く）、工作マット、シジミ貝殻
乗船校で準備する材料

シジミのストラップ…針金（9ピン）、接着パテ（接着剤等は不可）、ストラップコード、つまようじ、小分け用袋、使い捨てビニル手袋、作り方ワークシート（HPからダウンロード可）

シジミのマラカス …プラスチックカップ、セロテープ、マラカスの飾りに使えそうなもの（テープ、シール、ビーズなど）
作り方ワークシート（HPからダウンロード可）